

講演会のご案内

◆ 当協会の会員でない方も参加できます ◆

テーマ 米中関係の在り方と中国経済の行方

講師 ^か ^{りゅう} 柯 隆 氏

株式会社富士通総研 経済研究所 主席研究員

日時 2017年7月10日(月) 16:00~17:30 (受付開始 15:30)

会場 日本証券アナリスト協会・第1セミナールーム(東証ビル6階)
(東京都中央区日本橋兜町2-1 東京証券取引所ビル6階) [地図](#)

参加料(消費税込) 当日会場にてお支払い下さい。

1	日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)、国際公認投資アナリスト(CIIA)、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補(CCMA)、1次・2次・基礎講座受講者、大学生	1,000円
2	前記1.のうちで首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方、ただし、勤務先が首都圏の方を除く	無料
3	日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記1.以外の方)	2,100円
4	同PB資格取得者で首都圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。	1,000円
5	上記1.~4.以外の方	3,100円

(参加者区分が不明の方はお問合せ下さい。)

申込方法 <ホームページからお申込みの方>

お申込みは [こちらをクリック](#) し、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は東京証券取引所ビル1階受付(警備員)に提示のうえ、6階会場受付に提出して下さい。
[マイページに登録\(ID・パスワード取得者\)](#) している方は、[マイページからお申込み下さい](#)。

<FAXでお申込みの方>

ホームページからプリントアウトした申込フォームに記入し、協会事務局あてFAXして下さい。当日はFAX済用紙を上記の「参加証」と同様の取扱いでご提示・提出して下さい。

問合せ先：公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当
FAX 03-5640-4529 TEL 03-3666-1515

2017年7月3日(月)までにお申込み下さい。

◆講演内容◆

米トランプ政権は貿易不均衡の是正を急いでいるようだが、米中両政府の担当者は今、貿易不均衡を是正する100日プランを作成し、そのロードマップが提示される予定である。結論を先取りすれば、米中の産業構造は補完性が強いから、貿易不均衡が簡単には是正されない。習近平政権とトランプ政権がどのようにディールするかが注目されている。一方、中国経済は減速局面にあり、秋に開かれる共産党大会に向けて、景気をいっそう浮揚させる必要がある。中国経済の先行き如何によって日本経済も大きな影響を受ける。このような問題意識を踏まえ、米中関係の在り方と中国経済の行方について展望する。

◆講師略歴◆

柯 隆 氏

1988年来日。92年愛知大学卒業。94年名古屋大学大学院経済学研究科修士取得(理論経済学)。同年長銀総合研究所国際調査部研究員、98年富士通総研経済研究所主任研究員、2006年より現職。

著書に「中国の統治能力」(慶応義塾大学出版会、06年、共著)、「中国の不良債権問題」(日経新聞出版、07年)、「中国が普通の大国になる日」(日本実業出版社、12年)、「日中『歴史の変わり目』を展望する」(勁草書房、13年、共著)、「習近平政権の言論統制」(蒼蒼社、14年、共著)、「暴走する中国経済—腐敗、格差、バブルという『時限爆弾』の正体—」(ビジネス社、14年)、「爆買いと反日—中国人の不可解な行動原理」(時事通信社、16年)ほか多数。